



合言葉は「ア・イ・スの心」



校長 井上 貴文

67名の新1年生を迎え、全校児童390名（16学級）職員32名で令和4年度の明和小学校がスタートしました。本年度も、子どもをど真ん中に据え、学校・家庭・地域が互いに手を取り合い、子どもたちの「育ち」をサポートしていく態勢で臨みたいと考えていますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

さて、始業式では、昨年度から子どもたちに意識付けを図っている「ア・イ・スの心」について話しました。「ア」は「あいさつ」です。明和小学校は「明るいあいさつの学校」を目指しています。明るいあいさつで、みんなが元気に笑顔で過ごせるといいですね。昨年度から、「立ち止まってあいさつ」にも取り組んでおり、相手を大事に思う気持ちをより一層伝えられるといいですね。「イ」は「命を守る」です。交通安全に気を付け、かけがえのない自分の命を大切にしてほしいと思います。また、人権意識をしっかりとち、自分だけでなく他の人の命も尊重できる子どもに育ててほしいと願います。「ス」は「素直な心」です。人間の成長に「素直な心」は不可欠です。心をスポンジのように何でも吸収できる状態にして多くのことを学び取ってほしいと思います。そうすることで自分らしい新たな発想を生み出すこともできると思います。



第49回入学式

また、次のように、「アスの心」を意識することで、明和小学校の目指す子ども像にも迫ることができるのではないかと考えています。



こんな「子ども」をめざします！



明和小のキャッチフレーズ：「明るいあいさつ、読書と花いっぱい为学校」



明和小学校の目指す子ども像	「アスの心」に込めた願い
◆ 明るく 礼儀正しい子	ア あいさつ 元気に笑顔で！ 落ち着いた生活態度 礼儀正しく
◆ 健康で ねばり強くがんばる子	イ いのちを守る 自分の命は自分で守る 心と体の健康（たくましく） 他者の命・健康も尊重できる
◆ よく考え 進んで行動する子	ス すなおな心 豊かな心 深い学び 分別ある行動 思いやりのある言動
◆ 思いやりをもって仲良く助け合う子	